

## 資 料

# 昭和55年配偶関係別生命表

石 川 晃

### 1 はじめに

配偶関係別生命表は、配偶関係（未婚・有配偶・死別・離別）の違いによる死亡状況の分析をおもな目的とする。一般生命表を全部集団とするならば、配偶関係別生命表は部分集団における特殊生命表であり、部分集団が全部集団に対しどのくらい影響力をもつのか、また、部分集団のもっている特性、状態が部分集団を形成している原子（個人）に対して、どのようにはたらくのかを知るのに重要な指標である。

今回、昭和55年についての配偶関係別生命表を作成し、既報の昭和50年配偶関係別生命表<sup>1)</sup>との比較、ならびに、若干の死因分析をおこなったものである。

### 2 配偶関係別生命表の作成方法

配偶関係別生命表は、配偶関係別年齢別人口および死亡数によって、普通生命表と同じ方法で計算できる。配偶関係別男女年齢別人口は、国勢調査<sup>2)</sup>により集計されており、死亡数は、人口動態統計<sup>3)</sup>によって得られる。

作成方法については、前回（昭和50年）と同様であるが、昭和50年では得られなかった配偶関係別年齢別人口の日本人についての表章が昭和55年にはあり、それをを用いる事により、人口動態統計（日本人の発生件数）との整合性が得られた。他の問題点として、1) 国勢調査と人口動態統計との配偶関係の定義の相違。すなわち、国勢調査による配偶関係とは、自己申告（被調査者の主観であり、事実主義として扱う）によるものであり、人口動態統計では、法律上（届け出主義）である。2) 国勢調査は、10月1日時点での静態統計であるのに対し、人口動態統計は、1月～12月間の死亡者数であり、人口動態の発生母体を10月1日時点の国勢調査では、代表することができない。などがあり、それらは前回と同様にした。

具体的な計算は、次のようにおこなう。

7月1日現在  $x$  歳の日本人人口を  $P_x$ 、10月1日現在  $x$  歳の日本人人口を  $P_x^*$ 、7月から9月における  $x$  歳の死亡数（死亡届け出遅れ率を乗じたもの）を  $D_x^*$  とすれば、

$${}_5P_x = {}_5P_x^* + \frac{1}{4} (P_{x+5}^* - P_x^*) + {}_5D_x^* + \frac{1}{8} (D_{x+5}^* - D_x^*)$$

によって求める。

- 1) 石川晃、「昭和50年配偶関係別生命表」、『人口問題研究』、第150号、1979年4月。
- 2) 総理府統計局、『昭和55年 国勢調査報告 第2巻 基本集計結果(1) その1 全国編』、1982年5月。
- 3) 厚生省大臣官房統計情報部、『昭和55年 人口動態統計 中巻』、1981年12月。

7月1日現在年齢別日本人人口を、年齢別配偶関係割合（配偶関係不詳を按分したもの）により配分したものを、7月1日現在配偶関係別年齢別日本人人口とした。

以上のデータを用い、年齢5歳階級別死亡率 ${}_5q_x$ の算出をおこなう。

配偶関係別年齢別中央死亡率を ${}_5m_x$ 、死亡数を ${}_5D_x$ 、人口を ${}_5P_x$ とすると、

$${}_5m_x = {}_5D_x / {}_5P_x$$

さらに、Grevilleの公式より

$${}_nq'_x = \frac{{}_n m_x}{\frac{1}{n} + {}_n m_x \left[ \frac{1}{2} + \frac{n}{12} \left\{ {}_n m_x - l_{00} e \left( \frac{{}_n m_{x+n}}{{}_n m_x} \right)^{\frac{1}{n}} \right\} \right]}, \quad n=5$$

によって求め、Grevilleの補整係数を用い、 ${}_nq_x$ （死亡率）を算出する。

次に、 ${}_nq_x$ により $l_x$ （生存数）および ${}_n d_x$ （死亡数）を求める。ただし、 $l_{20}=100,000$ とする。

$${}_n d_x = l_x \times {}_n q_x$$

$$l_{x+n} = l_x - {}_n d_x$$

${}_n d_x$ をGrevilleのInterpolation係数により、各歳の $d_x$ を求める。

あとは、

$$l_{x+1} = l_x - d_x$$

$$q_x = d_x / l_x$$

により、各歳別 $q_x$ および $l_x$ を算出する。

他各関数 $L_x$ （生存年数）、 $e_x$ （平均余命）は、

$$L_x = \frac{l_x + l_{x+1}}{2} \quad \text{ただし、} \infty L_{85} = \frac{l_{85}}{\infty m_{85}} \quad \text{によって求める。さらに}$$

$$e_x = \frac{\sum L_x}{l_x} \quad \text{によって求める。}$$

### 3 結果の説明

昭和55年配偶関係別生命表の結果は、表1に示すとおりである。20歳時平均余命は、未婚の男子44.36年、女子50.93年、有配偶の男子56.02年、女子63.66年、死別の男子43.08年、女子54.34年、離別の男子53.20年、女子58.22年となった。ちなみに、昭和50年の結果では、未婚の男子43.31年、女子50.86年、有配偶の男子54.72年、女子61.41年、死別の男子40.69年、女子55.20年、離別の男子42.20年、女子56.26年であった。5年間の伸び年数は、未婚の男子1.05年、女子0.07年、有配偶の男子1.30年、女子2.25年、死別の男子2.39年、女子-0.86年、離別の男子1.00年、女子1.96年である。死別の女子を除き、死亡の改善がみられた。最も伸びたのは、死別の男子であり、ついで有配偶の女子が目につく。

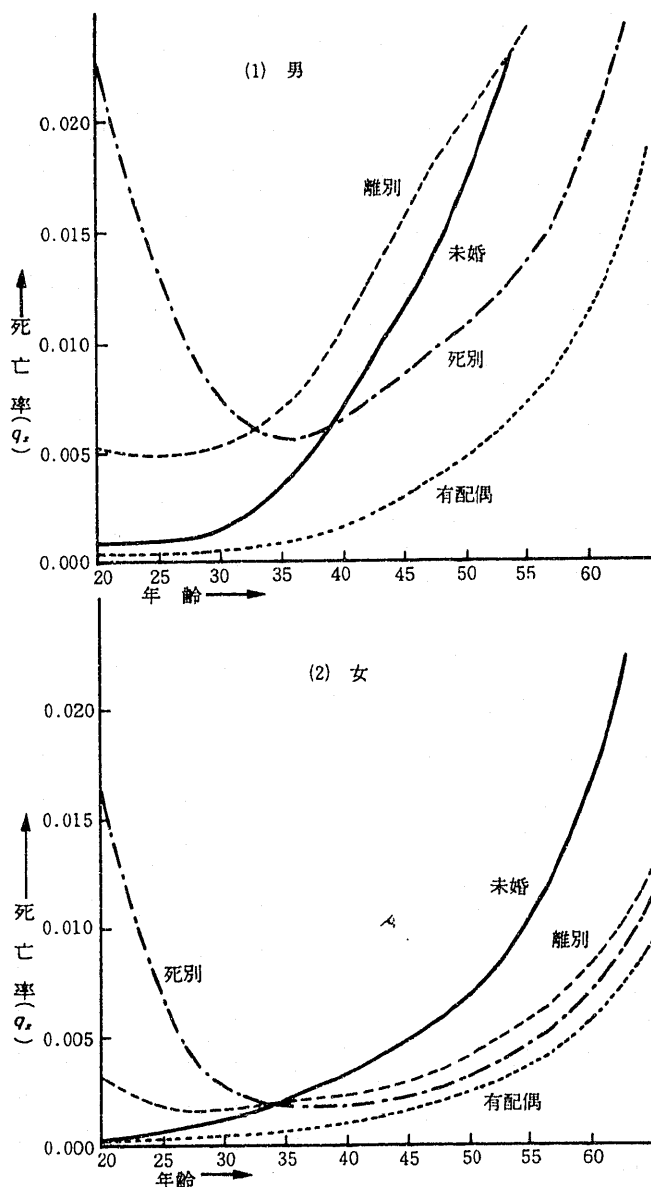
20歳時平均余命の順位は、男女異なり、男子で最も長いのは、有配偶であり、未婚、離別、死別と続く。女子では、最も長いのは男子と同様有配偶であり、次に離別、死別と続き、未婚が短い。これは、昭和50年においても同様な傾向であった。

図1は、配偶関係別死亡率( $q_x$ )曲線の比較であるが、男女とも若年齢（ほぼ30歳以前）では、死別が顕著に高く、ついで離別、未婚、有配偶の順である。35歳以降では、順位が入れ替わり、男女に差がみられる。男子では、離別が高くなり、未婚、死別、有配偶の順になるのに対して、女子では、未婚が加齢とともに最も高くなり、離別、死別、有配偶の順位に変化する。有配偶と未婚の死亡率曲線の傾向をみると、男女ともほぼ同じ傾向であるが、死別および離別においては、男女に大きな相違が

表1 配偶關係別生命表：昭和55年

年 齡 $x$	男			女		
	$nq_x$	$l_x$	$e_x$	$nq_x$	$l_x$	$e_x$
未 婚						
20~24	0.00473	100,000	44.36	0.00192	100,000	50.93
25~29	0.00546	99,527	39.56	0.00418	99,808	46.03
30~34	0.01111	98,984	34.76	0.00745	99,391	41.21
35~39	0.02369	97,884	30.12	0.01272	98,651	36.50
40~44	0.04387	95,565	25.79	0.01932	97,396	31.93
45~49	0.06658	91,373	21.85	0.02751	95,514	27.51
50~54	0.09719	85,289	18.22	0.03940	92,886	23.21
55~59	0.13695	77,000	14.90	0.06135	89,226	19.06
60~64	0.18944	66,455	11.85	0.09811	83,752	15.13
65~69	0.28753	53,866	9.02	0.16796	75,535	11.48
70~74	0.43423	38,378	6.62	0.29532	62,848	8.26
75~79	0.59453	21,713	4.31	0.48661	44,288	5.63
80~84	0.74694	8,804	3.45	0.71531	22,737	3.61
85~	1.00000	2,228	2.33	1.00000	6,473	1.96
有 配 偶						
20~24	0.00216	100,000	56.02	0.00117	100,000	63.66
25~29	0.00233	99,784	51.13	0.00171	99,883	58.73
30~34	0.00333	99,552	46.25	0.00244	99,712	53.83
35~39	0.00552	99,220	41.39	0.00370	99,469	48.95
40~44	0.01032	98,672	36.61	0.00585	99,101	44.13
45~49	0.01797	97,654	31.96	0.00928	98,521	39.37
50~54	0.02762	95,899	27.49	0.01401	97,607	34.71
55~59	0.04216	93,250	23.20	0.02133	96,240	30.17
60~64	0.06812	89,319	19.10	0.03382	94,187	25.77
65~69	0.11358	83,235	15.30	0.05717	91,002	21.58
70~74	0.18902	73,781	11.92	0.10416	85,799	17.72
75~79	0.30034	59,835	9.09	0.18892	76,862	14.46
80~84	0.44012	41,864	6.89	0.28657	62,341	12.22
85~	1.00000	23,439	5.38	1.00000	44,476	11.11
死 別						
20~24	0.08956	100,000	43.08	0.06020	100,000	54.34
25~29	0.05128	91,044	42.10	0.02356	93,980	52.69
30~34	0.03176	86,375	39.25	0.01090	91,766	48.91
35~39	0.02840	83,632	35.46	0.00867	90,766	44.42
40~44	0.03600	81,257	31.42	0.00948	89,979	39.79
45~49	0.04630	78,332	27.50	0.01251	89,126	35.14
50~54	0.05736	74,705	23.71	0.01827	88,011	30.56
55~59	0.07489	70,420	20.00	0.02690	86,403	26.07
60~64	0.10793	65,146	16.40	0.04179	84,079	21.72
65~69	0.16209	58,115	13.07	0.07033	80,565	17.55
70~74	0.24986	48,695	10.09	0.12522	74,899	13.68
75~79	0.37429	36,528	7.60	0.22384	65,520	10.25
80~84	0.52017	22,856	5.64	0.37413	50,854	7.44
85~	1.00000	10,967	4.18	1.00000	31,828	5.36
離 別						
20~24	0.02485	100,000	43.20	0.01260	100,000	58.22
25~29	0.02459	97,515	39.24	0.00809	98,740	53.94
30~34	0.02894	95,117	35.16	0.00888	97,941	49.36
35~39	0.04077	92,364	31.13	0.01055	97,071	44.78
40~44	0.06178	88,598	27.34	0.01243	96,047	40.23
45~49	0.08491	83,124	23.97	0.01660	94,853	35.70
50~54	0.10349	76,066	20.96	0.02330	93,278	31.26
55~59	0.12431	68,194	18.08	0.03247	91,105	26.94
60~64	0.15610	59,717	15.29	0.04798	88,147	22.76
65~69	0.20700	50,395	12.65	0.07534	83,918	18.77
70~74	0.27328	39,963	10.29	0.12292	77,596	15.08
75~79	0.34784	29,042	8.22	0.19887	68,058	11.82
80~84	0.49799	18,940	6.29	0.31203	54,523	9.11
85~	1.00000	9,508	5.12	1.00000	37,510	7.08

図1 配偶関係別  $q_x$  の比較：昭和55年



みられる。女子では、35歳以降において有配偶と離婚および死別とは、ほとんど平行に上昇してゆくのに対し、男子は、離婚、死別ともに高率な値を示している。

図2によって昭和50年および55年における配偶関係別死亡率( $q_x$ )の変化をみると、未婚では、男子において25歳まで同程度であるが、それ以降同率の改善がみられた。女子は、全年齢において改善がみられたが、とくに、50~65歳において大幅な低下がみられた。有配偶は、男女とも高年齢になるほど改善の幅が大きくなっている。死別は、男子において、20~30歳で低下がみられ、50歳以降徐々に改善の幅が大きくなっている。女子は、20~35歳において死亡率が上昇しているが、40歳以降で改善がみられた。死別の若年齢における高死亡率は、昭和50年および55年にもみられ、男女とも共通している。それは、死別の若年齢での死亡率が高い事もあるが、実際の死別者(法律上)が静態(事実主義)にあらわれにくく、分母が過少に現われ結果的に高率となってしまう。さらに、20歳前後の死別者数が非常に少ないため、それを助長させている事も考えられる。つぎに、離婚の男子は、25~45歳で改善がみられ、さらに55歳以降高年齢で改善されている。女子については、全年齢において死亡率の低下がみられた。

#### 4 配偶関係別死因分析

男女とも、配偶関係別に死亡格差がみられ、さらに、年齢別にも差がみとめられた。配偶関係の違いは、生活環境、社会的役割、心理的・精神的影響等、配偶関係固有の特性が個人に与える要素と、病弱ないしは、健康にすぐれないなどの理由で、高年齢未婚者になり、結果的に高死亡率になるというような、個人の資質が属性に対して与えるものとの2つの要素が考えられる。それら要素を、明確に区分することは困難であるが、配偶関係の特性として、何が原因で配偶関係の死亡格差を生じさせているのかを、死因別に配偶関係死亡率を比較してみる(図3参照)。男女とも、どの死因でも、有配偶が最低の死亡率を示している。三大死因(脳血管疾患・悪性新生物・心疾患)についてみると、男子では、未婚が高く、離婚、死別が同程度であり、有配偶が低死亡率である。女子は、未婚が高く、以下死別、離婚、有配偶の順で続く。男女とも未婚の死亡率は、死因順位上位5位まで他の配

図2 配偶関係別  $q_x$  の比較：昭和55年・50年

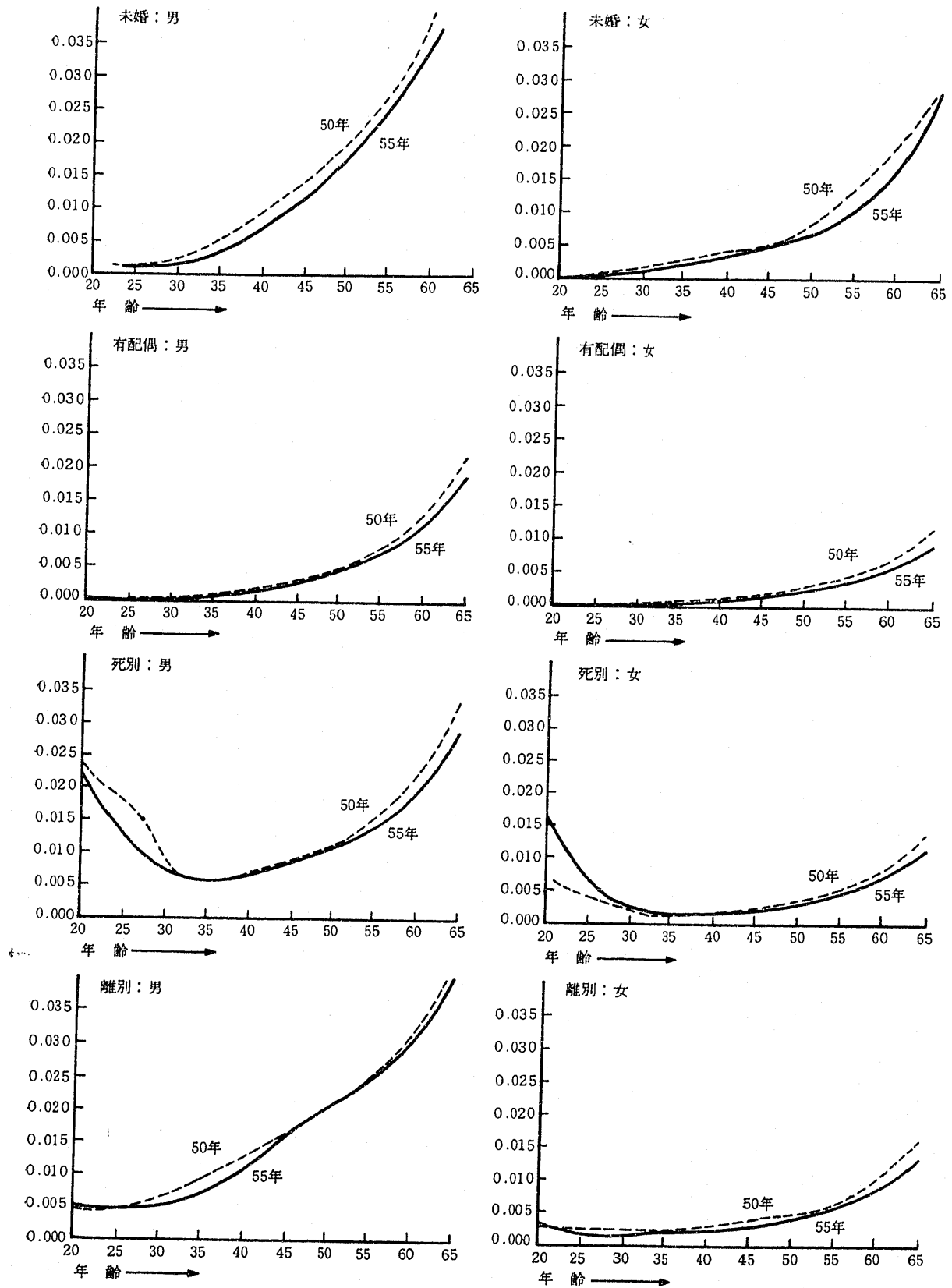


図3 配偶関係別主要死因別標準化死亡率(人口10万対): 昭和55年

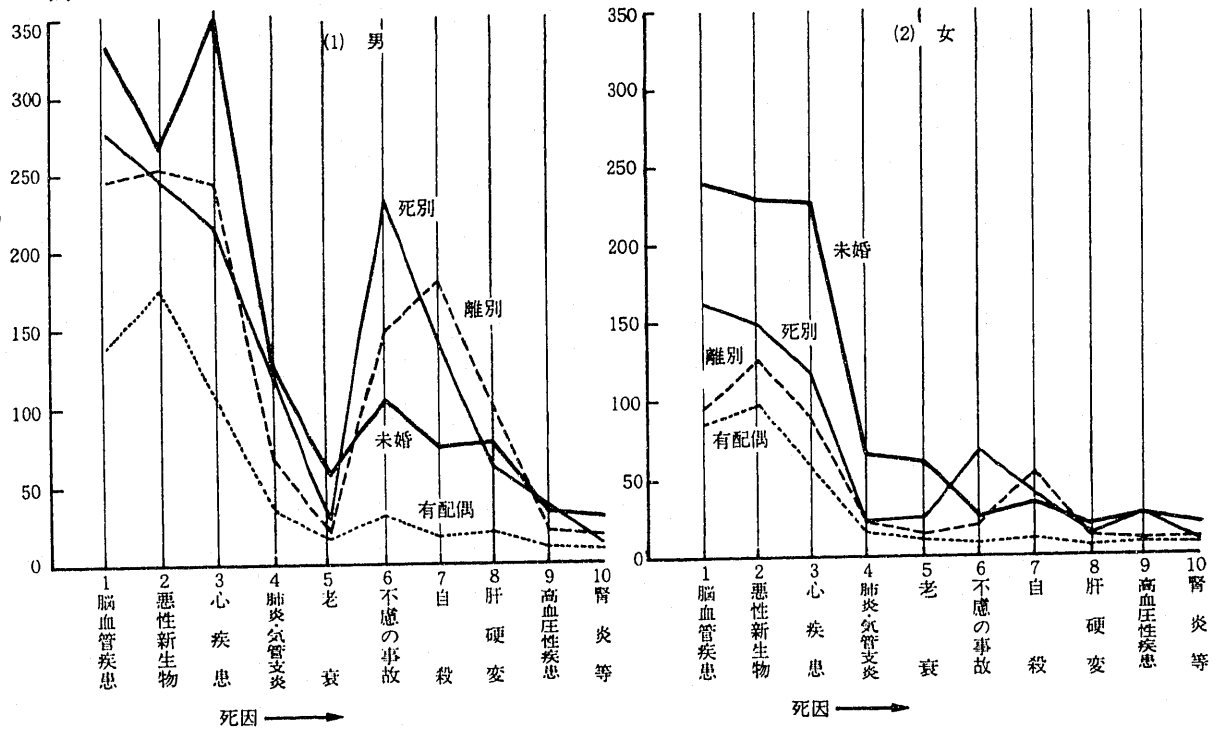


表2 死因別, 配偶関係別標準化死亡率(人口10万対)<sup>1)</sup>の分散<sup>2)</sup>比較

死 因	男					女				
	昭 和 55 年				昭和50年	昭 和 55 年				昭和50年
	平均	分 散	標 準 偏 差	変 化 係 数 (%)	変 化 係 数 (%)	平均	分 散	標 準 偏 差	変 化 係 数 (%)	変 化 係 数 (%)
全 死 因	1,403.8	267,134.2	516.9	36.8	29.1	688.1	110,714.2	332.7	48.4	30.3
脳 血 管 疾 患	249.2	6,679.8	81.7	32.8	24.9	144.8	4,970.8	70.5	48.7	27.3
悪 性 新 生 物	235.7	1,642.2	40.5	17.2	12.0	149.7	3,174.1	56.3	37.6	23.2
心 疾 患	228.7	10,233.1	101.2	44.2	29.6	121.8	5,381.9	73.3	60.2	35.3
肺 炎 お よ び 気 管 支 炎	85.0	1,848.1	43.0	50.6	41.5	30.7	518.8	22.8	74.3	47.0
老 衰 <sup>3)</sup>	29.7	338.4	18.4	62.0	29.1	27.1	500.8	22.4	82.6	42.5
不 慮 の 事 故 <sup>4)</sup>	128.9	7,283.2	85.3	66.2	46.7	30.0	666.9	25.8	86.1	47.3
自 殺	102.4	5,184.7	72.0	70.3	58.1	33.9	305.3	17.5	51.5	40.2
肝 硬 変 <sup>5)</sup>	64.4	1,144.5	33.8	52.5	49.2	11.9	25.9	5.1	42.7	36.0
高 血 圧 性 疾 患	24.5	127.5	11.3	46.2	54.0	17.0	94.6	9.7	57.1	36.0
腎 炎 等 <sup>6)</sup>	16.7	76.6	8.7	52.4	73.2	10.6	33.1	5.8	54.2	52.8

1) 標準化死亡率は, 昭和50年, 55年とも昭和40年15歳以上総人口を基準人口とした。

2) 各配偶関係(未婚・有配偶・死別・離別)間における分散。

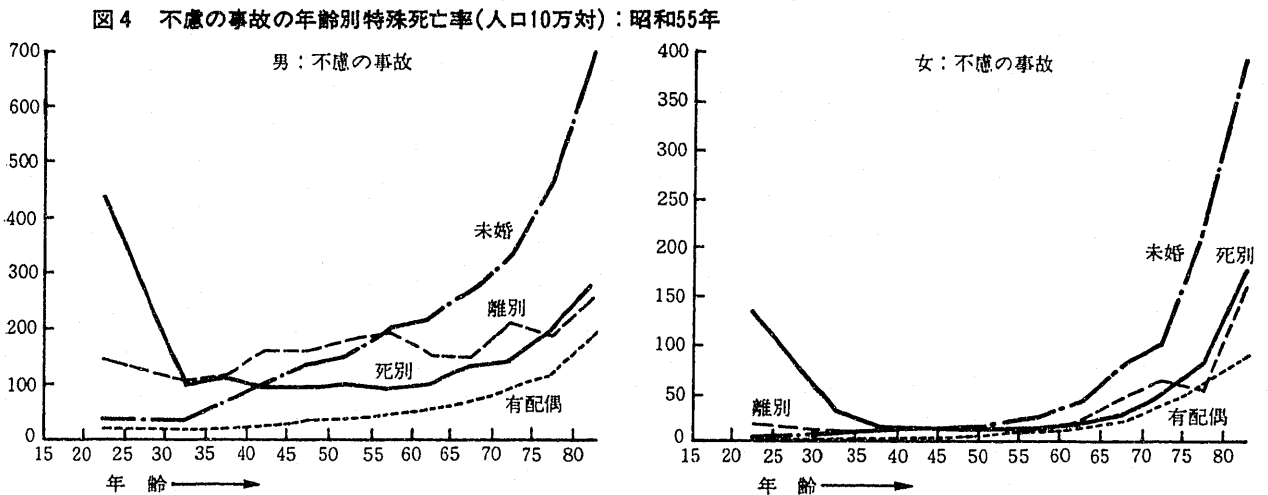
3) 精神病の記載のないもの。4) 有害作用を含む。5) 慢性肝疾患を含む。

6) ネフローゼ症候群およびネフローゼを含む。

(変化係数)=(標準偏差)/(平均)\*100

偶関係より高率となっている。男女とも不慮の事故は、死別の死亡率が高く、自殺では、離別が高率である。

つぎに、ばらつきの大きさによって配偶関係の差をみたのが表2である。昭和50年において、変化係数の大きかったものとして、男子では、腎炎、自殺、高血圧性疾患であり、女子では、腎炎、不慮の事故、老衰があげられるが、55年では、男子は、自殺、不慮の事故、老衰、女子では、不慮の事故、老衰、肺炎および気管支炎となった。逆に、変化係数の小さいものでは、昭和50年、55年ともに、悪性新生物、脳血管疾患であり、男女とも同じである。



昭和55年において、男女とも変化係数の大きい不慮の事故について、年齢別特殊死亡率により配偶関係の差をみたのが図4である。男女とも、ほぼ同じ傾向にあり、若年齢(15~29歳)で極端に死別が高く、不慮の事故の標準化死亡率を高率にしていたのは、この年齢層のためである。高年齢(50~60歳以降)では、未婚の死亡率が高率である。他の死因についても、高年齢での未婚の高率は顕著にあらわれている。また、自殺では、男女ともに離別が高死亡率を示しているが、年齢別でみると、男子では若年齢(15~29歳)および中年期(40~69歳)で高く、女子では、39歳以前の若年齢層で、他の配偶関係よりも高くなっている。

表 3 配偶關係別生命表（年齢各歳別）：昭和55年

(1) 未婚

年齢 $x$	男			女			年齢 $x$	男			女		
	$q_x$	$l_x$	$e_x$	$q_x$	$l_x$	$e_x$		$q_x$	$l_x$	$e_x$	$q_x$	$l_x$	$e_x$
20	0.00091	100,000	44.36	0.00029	100,000	50.93	55	0.02513	77,000	14.90	0.01035	89,226	19.06
21	0.00092	99,909	43.40	0.00031	99,971	49.95	56	0.02704	75,065	14.27	0.01138	88,302	18.25
22	0.00094	99,817	42.44	0.00036	99,940	48.96	57	0.02899	73,035	13.65	0.01249	87,297	17.46
23	0.00097	99,722	41.48	0.00044	99,904	47.98	58	0.03096	70,918	13.04	0.01369	86,207	16.67
24	0.00099	99,625	40.52	0.00052	99,860	47.00	59	0.03300	68,723	12.44	0.01499	85,027	15.89
25	0.00100	99,527	39.56	0.00062	99,808	46.03	60	0.03510	66,455	11.85	0.01644	83,752	15.13
26	0.00102	99,428	38.60	0.00073	99,746	45.06	61	0.03746	64,123	11.27	0.01811	82,375	14.37
27	0.00106	99,327	37.64	0.00083	99,673	44.09	62	0.04040	61,721	10.68	0.02008	80,883	13.63
28	0.00113	99,221	36.68	0.00094	99,590	43.12	63	0.04410	59,227	10.11	0.02241	79,259	12.90
29	0.00127	99,110	35.72	0.00106	99,496	42.16	64	0.04857	56,616	9.56	0.02513	77,482	12.18
30	0.00158	98,984	34.76	0.00118	99,391	41.21	65	0.05350	53,866	9.02	0.02806	75,535	11.48
31	0.00184	98,828	33.82	0.00131	99,274	40.26	66	0.05881	50,984	8.50	0.03130	73,415	10.80
32	0.00217	98,646	32.88	0.00147	99,144	39.31	67	0.06478	47,986	8.00	0.03525	71,117	10.13
33	0.00256	98,432	31.95	0.00165	98,998	38.37	68	0.07148	44,877	7.52	0.04006	68,610	9.49
34	0.00301	98,180	31.03	0.00186	98,835	37.43	69	0.07899	41,669	7.06	0.04575	65,861	8.86
35	0.00351	97,884	30.12	0.00208	98,651	36.50	70	0.08769	38,378	6.62	0.05203	62,848	8.26
36	0.00405	97,540	29.23	0.00231	98,446	35.57	71	0.09747	35,012	6.21	0.05883	59,578	7.69
37	0.00469	97,145	28.34	0.00255	98,218	34.65	72	0.10757	31,600	5.83	0.06652	56,073	7.14
38	0.00542	96,689	27.48	0.00280	97,968	33.74	73	0.11759	28,201	5.47	0.07522	52,343	6.61
39	0.00624	96,165	26.62	0.00305	97,694	32.83	74	0.12745	24,884	5.13	0.08508	48,406	6.11
40	0.00713	95,565	25.79	0.00332	97,396	31.93	75	0.13834	21,713	4.81	0.09667	44,288	5.63
41	0.00805	94,884	24.97	0.00360	97,073	31.04	76	0.15097	18,709	4.50	0.10994	40,007	5.18
42	0.00895	94,120	24.17	0.00389	96,724	30.15	77	0.16441	15,885	4.21	0.12406	35,609	4.75
43	0.00983	93,277	23.38	0.00418	96,347	29.26	78	0.17839	13,273	3.94	0.13864	31,191	4.36
44	0.01069	92,360	22.61	0.00448	95,944	28.38	79	0.19268	10,905	3.69	0.15371	26,867	3.98
45	0.01158	91,373	21.85	0.00482	95,514	27.51	80	0.20681	8,804	3.45	0.17172	22,737	3.61
46	0.01254	90,315	21.10	0.00518	95,054	26.64	81	0.22100	6,983	3.22	0.19412	18,833	3.26
47	0.01359	89,182	20.36	0.00555	94,562	25.78	82	0.23658	5,440	2.99	0.21928	15,177	2.92
48	0.01473	87,971	19.63	0.00593	93,037	24.92	83	0.25540	4,153	2.76	0.24649	11,849	2.60
49	0.01598	86,674	18.92	0.00634	93,479	24.06	84	0.27951	3,092	2.54	0.27500	8,928	2.28
50	0.01731	85,289	18.22	0.00679	92,886	23.21	85~	1.00000	2,228	2.33	1.00000	6,473	1.96
51	0.01869	83,813	17.53	0.00730	92,255	22.37							
52	0.02015	82,247	16.85	0.00791	91,582	21.53							
53	0.02170	80,589	16.19	0.00861	90,858	20.70							
54	0.02334	78,840	15.54	0.00943	90,075	19.87							



表3 (つづき)  
(2) 有配偶

年齢 $x$	男			女			年齢 $x$	男			女		
	$q_x$	$l_x$	$e_x$	$q_x$	$l_x$	$e_x$		$q_x$	$l_x$	$e_x$	$q_x$	$l_x$	$e_x$
20	0.00041	100,000	56.02	0.00019	100,000	63.66	55	0.00710	93,250	23.20	0.00359	96,240	30.17
21	0.00043	99,959	55.04	0.00021	99,981	62.67	56	0.00774	92,588	22.36	0.00392	95,895	29.28
22	0.00044	99,916	54.06	0.00024	99,960	61.69	57	0.00847	91,871	21.53	0.00427	95,519	28.39
23	0.00044	99,872	53.09	0.00026	99,936	60.70	58	0.00931	91,092	20.71	0.00466	95,111	27.51
24	0.00044	99,828	52.11	0.00028	99,911	59.72	59	0.01025	90,244	19.90	0.00508	94,668	26.64
25	0.00044	99,784	51.13	0.00030	99,883	58.73	60	0.01130	89,319	19.10	0.00558	94,187	25.77
26	0.00044	99,740	50.15	0.00032	99,853	57.75	61	0.01247	88,310	18.32	0.00615	93,662	24.91
27	0.00046	99,696	49.18	0.00034	99,821	56.77	62	0.01382	87,208	17.54	0.00679	93,085	24.06
28	0.00048	99,651	48.20	0.00036	99,787	55.79	63	0.01535	86,003	16.78	0.00749	92,453	23.22
29	0.00051	99,603	47.22	0.00039	99,751	54.81	64	0.01709	84,683	16.03	0.00827	91,761	22.39
30	0.00056	99,552	46.25	0.00042	99,712	53.83	65	0.01898	83,235	15.30	0.00917	91,002	21.58
31	0.00061	99,497	45.27	0.00045	99,670	52.85	66	0.02105	81,655	14.59	0.01022	90,168	20.77
32	0.00066	99,436	44.30	0.00048	99,626	51.88	67	0.02345	79,936	13.89	0.01147	89,247	19.98
33	0.00072	99,370	43.33	0.00052	99,577	50.90	68	0.02622	78,061	13.22	0.01296	88,223	19.21
34	0.00079	99,298	42.36	0.00057	99,525	49.93	69	0.02938	76,014	12.56	0.01471	87,080	18.45
35	0.00087	99,220	41.39	0.00062	99,469	48.95	70	0.03277	73,781	11.92	0.01655	85,799	17.72
36	0.00096	99,134	40.43	0.00067	99,408	47.98	71	0.03642	71,363	11.31	0.01859	84,379	17.01
37	0.00108	99,039	39.46	0.00073	99,341	47.02	72	0.04051	68,764	10.72	0.02116	82,810	16.32
38	0.00123	98,932	38.51	0.00080	99,268	46.05	73	0.04512	65,979	10.15	0.02434	81,058	15.67
39	0.00140	98,811	37.55	0.00088	99,188	45.09	74	0.05026	63,002	9.61	0.02810	79,084	15.04
40	0.00159	98,672	36.61	0.00096	99,101	44.13	75	0.05593	59,835	9.09	0.03218	76,862	14.46
41	0.00180	98,515	35.66	0.00106	99,005	43.17	76	0.06203	56,489	8.60	0.03643	74,388	13.93
42	0.00204	98,337	34.73	0.00116	98,901	42.21	77	0.06853	52,985	8.13	0.04085	71,679	13.44
43	0.00231	98,136	33.80	0.00128	98,786	41.26	78	0.07537	49,354	7.69	0.04541	68,750	12.99
44	0.00261	97,909	32.87	0.00141	98,660	40.31	79	0.08261	45,634	7.28	0.05009	65,628	12.58
45	0.00293	97,654	31.96	0.00155	98,521	39.37	80	0.09076	41,864	6.89	0.05516	62,341	12.22
46	0.00328	97,368	31.05	0.00170	98,368	38.43	81	0.09986	38,064	6.53	0.06054	58,902	11.90
47	0.00362	97,049	30.15	0.00186	98,201	37.50	82	0.10930	34,263	6.20	0.06569	55,337	11.64
48	0.00396	96,697	29.26	0.00202	98,019	36.56	83	0.11883	30,518	5.90	0.07040	51,701	11.42
49	0.00431	96,314	28.37	0.00219	97,821	35.64	84	0.12839	26,892	5.62	0.07460	48,061	11.25
50	0.00469	95,899	27.49	0.00237	97,607	34.71	85~	1.00000	23,439	5.38	1.00000	44,476	11.11
51	0.00511	95,449	26.62	0.00258	97,375	33.80							
52	0.00556	94,961	25.76	0.00280	97,124	32.88							
53	0.00603	94,433	24.90	0.00304	96,852	31.97							
54	0.00654	93,864	24.04	0.00329	96,558	31.07							